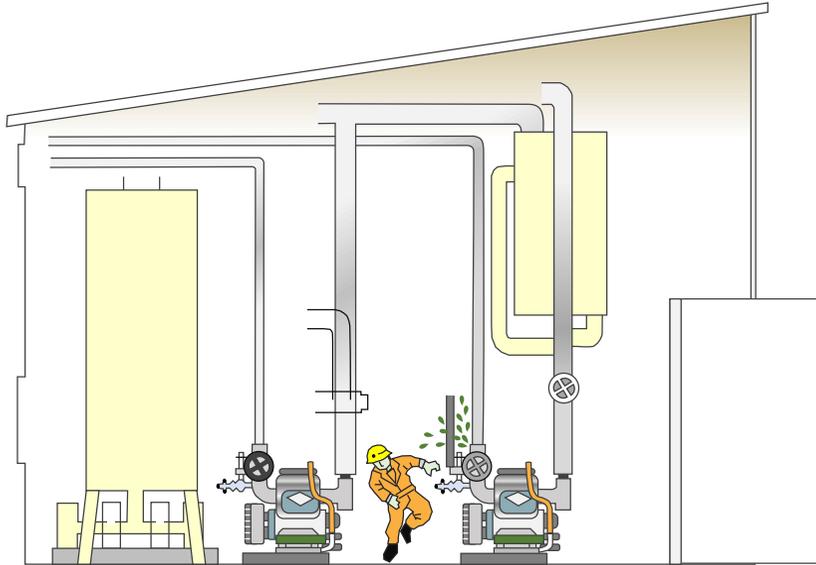


冷凍機から漏洩した冷媒用アンモニアが食肉処理工場に流入し、アンモニア中毒



【発生場所】

食肉工場の機械室の冷凍機。

【被災原因】

食肉加工工程の冷却装置系の電磁弁故障により、冷凍機内のコンプレッサーが破損し、工場内にアンモニアガスが流入・拡散。アンモニアガスの換気及び退避後、作業を開始したが、アンモニアガスの除去が不十分により、2次災害として被災。

【被災状況】

作業再開後、2次災害としてアンモニア中毒に被災。また、冷凍機バルブを閉める際に低温物体に接触した工務係員が足指に凍傷。

【対策】からの抜粋

[4] アンモニアガスが漏洩した場合は、その除去を確実にを行い、立ち入り禁止解除はガス濃度の測定等の客観的な判断に基づいて行う。



理研計器からのご提案！

ガス検知器は、万が一のガス漏洩に備えるだけでなく、普段の巡回点検等にご使用いただくことで、作業員の安全確認、及び、アンモニアガス漏洩の早期発見に有効です。